



ミュージアムパーク茨城県自然博物館の再開について

本館において、第三展示室のダイオウイカ展示ケース破損によるホルマリン水溶液流出に伴い、空気中へのホルムアルデヒドの揮発を確認したため臨時休館しておりましたが、今般、館内の安全性が確認されましたので、下記のとおり開館いたします。

記

1 開館日

令和4年3月9日（水）

2 安全性の確認について

館内のホルムアルデヒド濃度が建築物環境衛生管理基準に定める基準値（0.1 mg/m³）を超える地点があったが、溶液が染み込んだ箇所洗浄や交換、換気の徹底及び空気浄化装置の効果により、検査専門機関の測定結果が基準値を下回ったことが、3月1日と7日の2度確認できたため

3 再発防止に向けた主な対策について

(1) 専門業者による緊急の安全点検実施

ホルマリン等の水溶液につけた標本（液浸標本）の安全点検を実施し、ひびや破損等がないのを確認

(2) 安全対策の実施

安全点検の結果を踏まえ、転倒防止として、全ての液浸標本ケースを順次固定する。また、液浸標本に使用しているホルマリン濃度の見直しなど、より安全な展示方法を検討していくとともに、定期的な専門業者の安全点検を継続して実施する。

4 開館時に開催する企画展について

第83回企画展「ミュージアムパーク・コレクションーコレなに？コレみて！自然の宝、大公開！ー」を、令和4年6月12日（日）まで開催いたします。

今回の企画展では、普段公開していない標本等を多数展示いたします。

皆さまが「コレなに？」とびっくりする標本、学芸員が「コレみて！」とイチ推しする標本など、当館が収蔵している自然の宝、「ミュージアムパーク・コレクション」がもつ魅力に触れてみてください。

※詳細は、別添資料を参照願います。

【本資料の詳細についてのお問い合わせ先】

○ミュージアムパーク茨城県自然博物館 担当：荒井（管理課）

TEL：0297-38-2000 E-Mail：m-park@pref.ibaraki.lg.jp

教育庁総務企画部文化課 担当：大藪（芸術文化担当）

TEL：029-301-5454 E-Mail：geibun@pref.ibaraki.lg.jp

It's show time! Collections of Ibaraki Nature Museum are open to the public.

第83回 III 企画展

ミュージアムパーク コレクション

コレなに? コレみて!
自然の宝、大公開!

2022
2/26 土 ▶ 6/12 日

《開館時間》午前9時30分から午後5時まで (入館は午後4時30分まで)

2月26日(土)は正午から公開予定です

《休館日》毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日以降)

※3月21日は閉館し、翌日が休館となります。

主催○ミュージアムパーク茨城県自然博物館

後援○NHK水戸放送局 / 茨城新聞社 / ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

事前予約制

土・日・祝日 有料・無料問わず、すべてのお客様は、入館のためのオンライン予約が必要となります。
及び 特定の日 詳しくは、当館のHPをご覧ください。

《入館料》

()内は20名以上の団体料金

一般	750円 [610円]	年間 パスポート▶1,570円
満70歳以上	370円 [300円]	
高校・大学生	460円 [320円]	年間 パスポート▶1,050円
小・中学生	150円 [70円]	年間 パスポート▶ 320円

※本誌発行、得意者手帳、指定郵便特定郵便
費型お札をこ持参の方は入館無料です。
※この料金には、本部内常設展・野外展示入
場料が含まれています。
※普通土曜日は、小・中・高校生は入館無料
です。(但し、春休み期間を除きます。)
※3月21日(春分の日)、5月4日(みどりの
日)、6月5日(緑の日)はサイエンスデー
(無料入館日)です。
※4月16日(土)は、満70歳以上の方は無料
です。

次回企画展の
お知らせ

第84回企画展「昆虫展 ーみんな集まれ!日本のむし・世界のむしー」

2022年7月9日(土)から 2022年9月19日(月・祝)まで



ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
〒306-0622 茨城県東茨城郡大洗町700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <https://www.nat.museum-ibk.ac.jp/>



ミュージアムパーク コレクション



—コレなに? コレみて! 自然の宝、大公開!—

当館の展示室では、動物のはく製や植物のさく葉標本、恐竜の骨格化石などさまざまな標本を見て、楽しみ、学ぶことができます。しかし、これらは収蔵している標本の一部に過ぎず、毎年多数の標本を収集し、収蔵庫で保管しています。今回は、普段は展示していない標本群(コレクション)を特別公開します。



コレなに?(その1)



謎の骨格標本登場! 水の中で生きるこの動物はなに?

コレなに?(その2)

セミの幼虫からニョキニョキと生えているのはなに?



コレなに?(その3)

地層から現れた丸い石の中から見つかったのはなに?



コレみて!(動物)

似ているけど個性的なイタチのなかま14種を一挙公開!



コレみて!(植物)

1827年(江戸時代)採集。日本に里帰りしたシーボルト関連標本は必見!



コレみて!(地学)

数万年前の北米大陸にタイムトラベル!



展示構成

- ミュージアムパーク・コレクションの世界へようこそ!
- 動物コレクション
- 植物コレクション
- 地学コレクション
- 標本の現在と未来

「学芸員のコレみて!」のコーナーでは、当館の各学芸員が「イチ推し」する標本やコレクションを紹介します。

コレなに?
その3の答え
だよ!

交通案内
 <車利用の場合>
 ★常磐自動車道 谷和原I.C.から20分
 ★首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 坂東I.C.から25分

<鉄道・バス利用の場合>
 ★東武アーバンパークライン(野田線) 愛宕駅下車
 ↓
 茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
 ↓
 「自然博物館入口」下車、徒歩15分
 (バスは1時間に1本程度)

※公共交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。
 ★つくばエクスプレス・関東鉄道常総線 守谷駅下車
 ↓
 関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車
 ↓
 「自然博物館入口」下車、徒歩10分
 (バスは1日3~4本程度)

